



自治医科大学医学部

地域医療臨床実習 (CBCL)

2025

～地域で育む 未来の医師たち～



実習責任者からのメッセージ

小谷和彦 (自治医科大学地域医療学センター地域医療部門 教授)

医療は、人と人、そして地域社会との関係の上に成り立っています。ゆえに、地域には医療人を育てる素晴らしい環境が備わっています。医の原点に立ち、医療人としての姿勢と技能を身につけ、地域社会のリーダーとなっていくのに、地域は親なる場にほかなりません。

自治医科大学は、全国に先駆け、地域医療臨床実習 (Community-Based Clinical Clerkship: CBCL) を練り上げてきました。全国レベルで実施されるこの実習は独創的で、多くの先達によるご指導のもとで地域医療を学ぶ格好の機会となっています。本実習の発展のために皆で手を取り合って歩んでいきたいと思っております。どうか宜しくお願い申し上げます。



第19回地域医療臨床教員研修会より

概要

- 自治医科大学では、1999年から本実習を始めました。主に自治医科大学卒業生の勤務するへき地を中心とした地域の実習施設 (医療機関や介護施設など) にご協力をいただき、全学生が実習を行っております。
- 地域で未来の医師を育む環境を整えるため、各都道府県の臨床教員は、学生の実習プログラムを作成するとともに、臨床教員研修会 (毎年) への参加を通して、実習プログラムの改善に取り組んでおります (臨床教員制度)。
- この成果が認められ、2007年には「医学教育モデル・コア・カリキュラム」に「地域医療臨床実習」が追記され、全国の医学教育においてこの種の実習は必須となりました。

目的

- 1 地域医療 (含へき地医療) を第一線の現場で体験する。
- 2 地域医療に対する動機を明確にする。
- 3 地域医療人としての将来 (キャリア) を設計する。

キャリア形成と地域医療臨床実習の位置づけ

入学		卒業					義務年限終了	
1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1~2年目	3~9年目*	
▲ 早期体験実習 ▲ 地域福祉実習		◆ 地域医療臨床実習 ▲ 都道府県 拠点病院実習				初期 臨床研修	地域派遣~専門的研修	

住民や行政と共に

※自治医科大学卒業医師の一般的なキャリアパス

実習項目

実習は、できるだけ複数の実習施設(医療機関や介護施設など)で、幅広い項目を取り入れたプログラム(外来診療や入院診療、地域包括ケア、多職種連携など)を組むようにしております。また、単に見学するのみでなく、実際に体験する参加型の実習になるように工夫していただいています。

※受け入れ先の実習施設の皆様には、学生が多様な項目を経験をできるようにご協力をお願いします。

【医療機関実習】

外来や病棟の診療で実習する項目

- 医療面接、身体診察
- 診断の進め方
(ありふれた疾患の鑑別診断)
- 検査の選択
- 患者への説明
- 療養指導、服薬指導
- 紹介状の作成方法

【地域医療活動】

- ① 地域包括ケア
- ② 予防医療
- ③ 在宅医療
- ④ 介護・福祉系サービス
- ⑤ 地域診断(社会学的視点)
- ⑥ 多職種連携とチーム医療
- ※ 地域の文化に接する機会



医学部5年 実習プログラム例 (2週間)

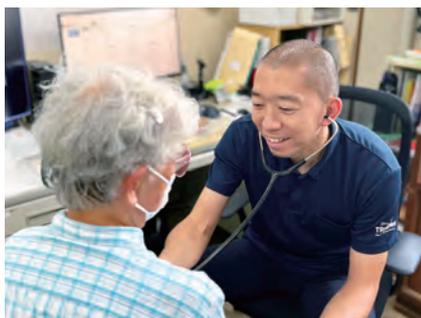
1週目 診療所

	月	火	水	木	金
午前	外来	老健	行政機関	福祉センター	外来
午後	包括ケアセンター	訪問診療	訪問介護	予防接種	健康教室

2週目 中小規模病院

	月	火	水	木	金
午前	外来	救急	検査	外来	カンファ
午後	検査	病棟	リハビリ	訪問診療	病棟

※各都道府県において、プログラムを作成しております。



外来診療



予防医療



在宅医療

臨床教員からのメッセージ

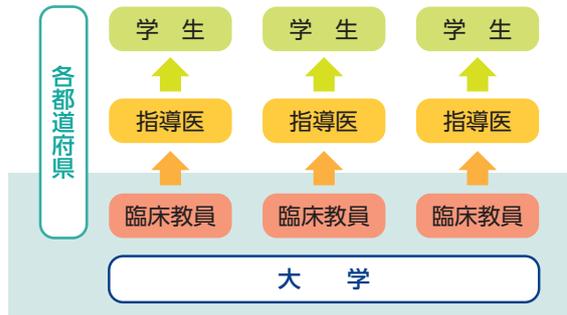
臨床教授 藤原真治 先生（徳島県、美馬市国民健康保険木屋平診療所）

学生が地域医療の様々な現場へ実際に足を運び、普段から先輩医師と協働されている方々や、地域に住まわれている方々と過ごす本実習の経験はとても貴重です。自身が将来いろいろな人と一緒に楽しくやりがいを持って現場で活動する姿に思いをはせ、さらに勉学に励む大きな動機になります。地域医療に取り組む熱意ある医師を養成する現場で皆様を待っています。



実習体制

臨床教員が実習プログラムを作成し、臨床教員(地域担当)から依頼を受けた医療機関の医師に指導医としてご指導して頂いております。現在、79名の臨床教員と約200名の指導医が学生教育にあっております。



ファカルティ・ディベロップメント

全国地域医療臨床教員研修会において、臨床教員(地域担当)と実習プログラムを練っています。教員は毎年受講することを基本にしています。



研修会の様子

地域医療学部門スタッフ（2025年4月）

教授	小谷和彦	准教授	松原大輔
准教授	澤城大悟	講師	中村晃久
助教	荒木祐樹		

自治医科大学 地域医療学センター 地域医療学部門

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺3311-1

TEL: 0285-58-7394 FAX: 0285-44-0628

E-mail : chiiki-j@jichi.ac.jp HP : <https://www.jichi.ac.jp/medicine/department/community/>

